

## 自動車整備実技教科書 訂正のお知らせ

以下のように訂正いたします。

頁	作業名等	項目等	修正前	修正後
25	工具番号25 ラジエータ・キャップ・テスト	名称	<p>ポンプ 圧力計 キャップ・テスト用アダプタ ラジエータ加圧用アダプタ</p>	<p>ポンプ 圧力計 筒型アダプタ ホース・アダプタ</p>
100	バッテリーの整備 (1)	番号1 要点4.	4. バッテリーの端子に腐食が著しいときは、～	4. バッテリーの端子が腐食で著しいときは、～
113	オルタネータの整備 (2)	図1	<p>ロータ・コイル</p>	<p>(スリップリングの記号を削除する)</p> <p>ロータ・コイル</p>
114	オルタネータの整備 (2)	図4	<p>ロータ・コイル レギュレータ アース</p>	<p>(端子 B, E, F を追記する)</p> <p>B ロータ・コイル レギュレータ E アース</p>
141	バルブのすり合わせ	番号5 要点	バルブ及びバルブ・シートに付着している～	バルブ及びバルブ・シート・リングに付着している～
156	ディーゼル・エンジンの整備 (2)	11行目	このエンジン・オイルは燃焼によって希釈されているので、～	このエンジン・オイルは燃料によって希釈されているので、～
161	冷却装置の整備	図1・図2 (図中文字)	オーバーフロ・パイプ オーバーフロ・パイプ	オーバーフロ <del>ー</del> ・パイプ オーバーフロ <del>ー</del> ・パイプ
168	電子制御式燃料噴射装置 (3)	番号4 要点2.	2. センサ系統の回路において、「断線」が生じた場合は、～	2. センサ系統の回路において、「断線 (オープン)」が生じた場合は、～
211	ブレーキ調整	番号2 作業順序	ブレーキ・ドラムとブレーキ・ライニングとのクリアランスを調整する	ブレーキ・ドラムとブレーキ・ライニングとの隙間を調整する
211	ブレーキ調整	番号2 要点3.	3. バック・プレートのインスペクション・ホール部に～	3. バック・プレートの点検穴に～
211	ブレーキ調整	図4 (図中文字)	アジャスタ・レー	アジャスタ・レバー
248	引用文献一覧	下から 3行目	■一般社団法人日本自動車整備振興会連合	■一般社団法人日本自動車整備振興会連合会
249	引用文献一覧	4行目	『デジタルストレージオシロスコー	『デジタルストレージオシロスコーブ